ケアが希望になる政治へ

日本共産党 衆議院東京12区　田原 聖子通信

No.003　2024年6月号

発行・日本共産党衆議院東京12区
田原聖子事務所
〒115-0042北区志茂2-53-7
☎5939-6581 FAX5939-6582

2024年度介護報酬アンケート結果報告記者会見

「経営苦しい」8割に



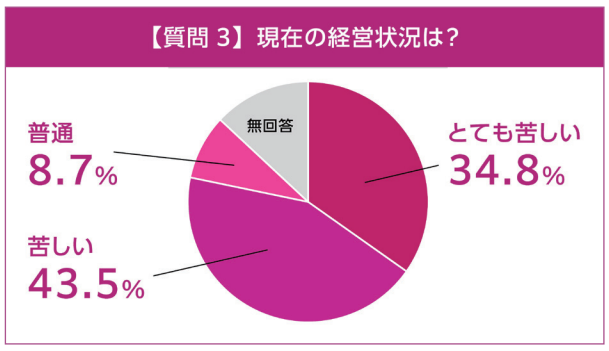
記者会見を行う、左から、そねはじめ都議、山崎たい子区議、田原聖子衆院12区国民運動部長、野口まさと区議、のの山けん区議　＝5月30日、TOKYO12HAUS

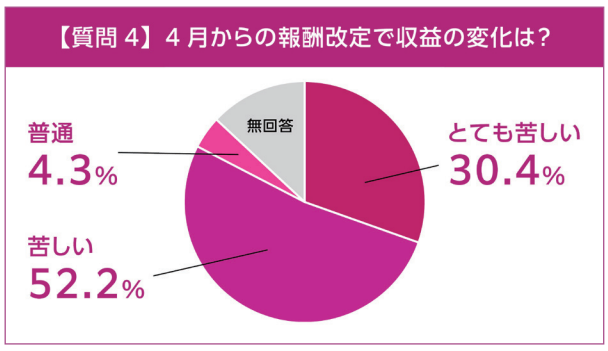
5月30日、日本共産党北区議員団、そねはじめ都議とともに、TOKYO12HAUSで、2024年度介護報酬アンケートの結果について報告する記者会見を行いました。

北区内にある87か所の訪問介護事業所のうち49か所を直接訪問し23件から得た回答では、約8割の事業所が経営状況について「苦しい」、「とても苦しい」と答えています。

私は報告で、アンケート結果からみた課題として、①訪問介護事業所の経営の厳しさが浮き彫りに、②厳しさを増す職員の配置と処遇、③行政に対する要望、④障害者への在宅サービス整備をあげました。

参加した記者からも活発な質問が寄せられ、会見は45分におよびました。今後とも、アンケートに示された声を広く知らせ、国や自治体に改善を求めていきます。





介護報酬アンケート結果報告書 ↓

会見の動画【YouTube】 ↓

やるねー♪ 結ちゃん　ダウン症の子とともに尊厳が尊重される社会をめざして

都立特別支援学校は、学期ごとに面接をします。学期の教育目標を担任の先生が作成、保護者に説明し確認。その後、家庭内での子どもの様子や保護者の希望などを話します。

日常生活の指導（荷物の整理、排泄など）、生活単元学習（栽培、伝統文化など）、職業・家庭（就業体験、乗車学習など）、国語に音楽、学習内容ごとに目標と手だてが決まり、ゆいちゃんは、友だちと一緒に学びます。「先生は、個別目標計画を全員分作るだけではなく、繰り返して、成長・発達させてくれている」と心の中で思いながら、説明を聞きます。

昨年の２学期は、保護者向けのアンケート提出後に面接がありました。「お母さんから何か」と問いかけられたので、「先生は忙しすぎる。子どもにとってかけがえのない先生を増やして」と話すと、先生は「実は、そのことはアンケートにたくさんの方が書いて下さったんです」と興奮した声の後、笑顔に。「東京都は先生を増やして」―子ども、親、先生の願いです。



初めての傘に、「できるよー」自分を励ましながら



聖子の 活動日誌

署名を国会に届けました



5月15日、地域で集めた署名を持って、田村智子委員長、小池晃書記局長をはじめ東京選出の国会議員らが待つ衆議院議院第2会館へ。北区からは「金権腐敗政治を一層するための請願署名」813筆を含む、1312筆分を提出しました。

風薫るいばらぎ 日帰りミニバスの旅





5月17日、日本共産党高島平三丁目後援会の皆さんとご一緒にミニバスの旅に参加。那珂湊漁港では、ぷりぷりのお刺身、アンコウの煮こごりのついた地魚定食を注文。国営ひたち海浜公園では色とりどりのバラに思わず微笑み、バスの中で「また、みんなで行こうね」と盛り上がりました。

おすすめの一冊

女工哀史を超えた紡績女工

飯島喜美の不屈の青春



モスクワで開かれたプロフィンテルン第5回大会で日本初の女性労働者の代表として演説。権力の弾圧に対して不屈に闘い、社会進歩の運動に命をささげ、獄死した遺品のコンパクトには「闘争・死」の文字が刻まれていたことで知られている喜美さん。

日本共産党が創立されたのは1922年ですが、日本で初めて労働組合婦人部が設立されたのは1916年。同年、監督者への不満で男女工約2000人がストライキを行うなど活発に闘争していますから、党の設立とともに、男女ともに労働者たちが次々と入党していったことが想像できます。喜美が働いた日清紡績会社本社工場工女募集案内は「応募の資格・12歳以上35歳迄、父兄、親権者若しくは夫の承諾があって…」と言うものでした。

1912年生まれ、18歳で参加した第5回大会・国際会議では「婦人労働者の賃金は男子労働者の賃金の半分である。婦人繊維労働者の多くは、『生きた商品』を買い集める様な方法で農村から集められて居り…工場内の婦人労働者の中から組織者及び指導者を養成しなければならない」と演説しました。

私は、労働組合と党の活動の中で、喜美さんを誇りに思い、喜美さんに限りなく励まされ、喜美さんを指針にしてきました。

NHK朝のテレビ小説で女性初の弁護士が注目されていますが、モデルの三渕嘉子さんは1914年生まれ。喜美さんとは同年代です。読むと励まされる党の先輩の闘い、お勧めします。

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟千葉県本部発行　定価1500円
書籍購入のお問合せは、学習の友社 03-5842-5641まで

まちで見つけたこんな店

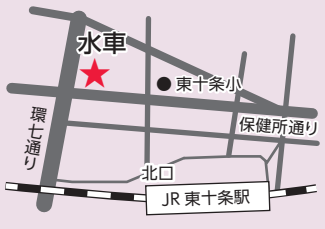
入口の大きな水車と看板が目印。店内には寿司屋のような大きなカウンターが。調理場を囲むように客が座る店づくりです。年季の入ったフライパンで炒める茄子とピーマン。道具を大切にされていることに気づき、店中を眺めていると、「お父さんの代からの店なんですよ」と声をかけられました。

がんもの煮物、卵焼き…食べるとホッとする和食がメニューに並んでいました。大学生らしい若者が「部活の帰り」にカレーライスを食べていきます。

今日の夕食づくりはお休みしようかな―そんな日に行きたくなるお店です。



和食居酒屋 水車
北区東十条4-12-1
☎03(3911)7766



ご相談はお気軽に

お困りごと、ご相談があれば、日本共産党・田原聖子事務所まで、お気軽にご連絡下さい。

TOKYO 12 HAUS

日本共産党衆議院東京12区
田原聖子事務所
〒115-0042北区志茂2-53-7
電話 03-5939-6581
FAX 03-5939-6582